



消費者被害速報 NO94

2018年10月

☆伏見区で発生した不審電話です。

80歳代女性宅にデイサービスの職員N氏と声が似ている人物から電話がかかってきた。「Nさんか？」と聞くと「そうや」との返答。「50万円を用意して近隣のM総合病院まで届けて欲しい」と言われた。

手元には15万円あり、京都中央信用金庫の窓口で35万円を引き出したところ、行員に「大丈夫ですか」と訊ねられたが、「大丈夫」と返答した。病院に行ったが誰もいなかったのので帰宅したところ、再び電話がかかってきて、「京都駅の郵便局までタクシーで来て欲しい」と言われ電話番号も伝えられたのでメモに控えた。郵便局に行ったが誰もいなかったのので、電話をかけると「中書島行きのバス停にいる」と言われ、向かった。男性が一人いたので、「N氏の代理人か」と尋ねると「そうや」と返事されたので現金を手渡した。

次の日、デイサービスの利用日であったので、「Nさんは？領収書は？」と職員に尋ねるも、誰も知らず詐欺が発覚した。その後、警察に被害届を出している。



電話でお金の話はありません！！
お金の話があったときは、必ず誰かに相談
をしてから対応するようにしましょう！！

些細なことでも、皆様の周りで「あれ？」と思うことがありましたら下記まで連絡下さい



高齢サポート・音羽

地域包括支援センター

TEL: 595-8139 FAX: 593-4139

担当：加藤・益野